



## FAVOUR CLIMBING 利用にあたっての注意事項

### ▶ボルダリングエリアに関する注意事項

ご利用前に注意事項をよくお読みいただいた上で、登録手続きをお願い致します。

クライミングは危険が伴うスポーツです。どのようなスポーツでも、そのスポーツの本質的な危険が存在します。クライミングも例外ではありません。場合によっては、死亡事故を含む重大な事故や怪我をするケースもあります。そのような危険性を十分に理解して、楽しくクライミングを行ってください。

- ・ボルダリングエリアには、安全確保の為に厚みのあるマットが敷いてありますが、落ちた時の体勢の取り方を一つ間違えれば、怪我（特に、足首の捻挫、骨折等）をする場合があります。また、マットと壁の間には隙間があり、そこに墜落した場合や、マットを飛び越えるような墜落をした場合は衝撃が吸収されません。このように、完全に安全確保が出来ているということではないことを認識してご利用ください。
- ・クライミングエリア内のすべての人が、周囲の状況に常に気を配っていなければ、単独ではなく他者を巻き込んだ事故（他人との接触等）も起こります。自分の行動によって自分が怪我をしないように、他者を怪我させないように、そして、他人の行動によって自分が怪我を被ることがないように注意しましょう。各自が自己責任において身の安全を確保するよう努めましょう。
- ・マットの上には座らないでください。登る時、又は、クライマーをスポット（墜落の補助）する時のみマットに上がってください。登っていない時は、マットの外で待機し、登っている人の後ろや下には入らないでください。
- ・壁の上から飛び降りないようにしてください。壁の上方に登った時は、怪我のことを考え、なるべく持ちやすいホールドをつたい降りてから飛び降りることをお勧めします。
- ・マットへの着地は、下に人や障害物がないか確認し、膝のクッションを使い両足で着地してください。背中や胸から着地すると危険です。着地姿勢が悪いと、捻挫、骨折、脱臼等起こりえますのでご注意ください。
- ・クライミングウォールは木製で出来ています。壁最上部等のヘリ部分は、トゲや釘が出ている所もありますので掴まないでください。
- ・登る前に、先に登っている人の登る方向に注意して登ってください。近い場所で同時に登った場合、壁内で衝突するだけでなく、墜落ポイントで接触事故になります。クライミングウォールの状況を把握し順番に登る等、お互いにコミュニケーションを取りながら登ってください。

Check

### ▶安全にご利用頂くために

- ・アルコールを飲んでのご利用はお断りさせて頂きます。
- ・健康状態やその日の体調が良くない場合、ただちに施設のご利用を中断してください。
- ・重度な怪我が疑わしい場合、必ずスタッフにお知らせください。
- ・爪が伸びすぎた状態で登ると危険です。受付に爪切りがありますのでお声掛けください。
- ・キズについては困る高価な装飾品や、登りの妨げになるもの（指輪や時計等）、怪我の原因になるものは、はずしてご利用ください。
- ・ホールドの緩みや異常に気がついた際はすぐにスタッフにお声掛けください。
- ・上半身裸や素足で登ることはご遠慮ください。
- ・一部クライミングウォールの裏に入れる場所がありますが、壁裏には入らないでください。

Check

### ▶きれいにご利用頂くために

- ・クライミングシューズを履いたまま、休憩スペースやショップ、トイレ、階段を使用しないでください。
- ・ショップをご利用の際は、手についたチョークを洗い落としてからご利用ください。
- ・チョークは、チョークボールのご利用をお願い致します。
- ・飲食は休憩スペースをご利用下さい。
- ・ゴミはお持ち帰り頂いております。ご協力お願い致します。
- ・施設は禁煙です。

Check

### ▶楽しくご利用頂くために

- ・長時間同じ壁を占領しないで下さい。ただし、当施設が行うスクール等で、一部使用させていただく場合がございます。ご理解、ご協力をお願い致します。
- ・貴重品や持ち物は自己管理下さい。施設備え付けの貴重品ロッカーをご利用頂けますが、紛失、盗難等の責任は一切負いかねます。
- ・スタッフの注意、指示を無視した場合は、ジムの利用を中止していただく頂く場合がございます。その際、お支払い済みの利用料金、登録料の返却は致しませんので予めご了承ください。
- ・施設内で撮影されたセッション風景や講習の様子などの写真等を、WEB やパンフレット等で使用させてい頂く場合があります。予めご了承ください。

Check

▶施設内での危険性(可能性 高～低)→参考事故例

- ①墜落時及び飛び降りた時に着地の失敗(可能性高)  
→墜落時に着地に失敗し足首を骨折。
- ②墜落時及び飛び降りた時に人との接触(可能性高)  
→飛び降りた時に下の人と接触。飛び降りた本人は打撲。下の方は腰椎骨折で下半身不随。  
→壁の中で他者と接触。お互い墜落して足首捻挫とひざの靭帯損傷。
- ③墜落時及び飛び降りた際に、誤ってマットの隙間へ着地したことによる事故(可能性高)  
→墜落した際に、マットの隙間に足が入り足首を捻挫。・ホールドの回転・破損による事故(可能性中)  
→不意にホールドが破損。着地の状態が悪く打撲。
- ④クライミング中の身体の酷使による事故及び障害  
→指関節に炎症を起こした(スポーツ障害など)。

Check

自己責任による利用の原則を理解でき、なおかつ利用規約を遵守できる人であれば入会可能です。  
全ての事故について保険が準備されていないことに留意し、この施設を利用してください。

## FAVOUR CLIMBING 利用申込書

会員番号			
フリガナ	生年月日	H・S	年 月 日
氏名	性別	男・女 ( 歳)	
電話番号	職業	一般・学生(大・高・中・小)	
住所			
緊急連絡先 (ご本人以外)	氏名:	関係:	連絡先:
クライミング経験	あり ・ なし		

## 誓約書

FAVOUR climbing&yoga&bodywork 御中

私は上記の説明および利用規則を理解した上でクライミングジム FAVOUR を利用し、自己や第三者の過失による怪我し(後遺障害や死亡も含む)等の事故、自己の過失による、第三者や当施設に対しての損害等においても全て私(及び保護者)の責任において処理し、当施設に一切の責任を問わないものとします。また、貴重品管理は自身において行い、盗難・紛失についての損害等についても、私自身の責任において処理することを誓約します。

- 18歳未満(高校生含む)の方は保護者の署名・捺印が必要です。
- 身分証・学生証のご提示をお願い致します。提示のない場合はご利用をお断りさせていただきます。
- 小中学生は1人につき1人の保護者の付き添いが必要です。

年 月 日

保護者署名:

印

本人署名:

印